

令和5年度新技術農業機械化推進研修（精密農業・自動化コース）

開催目的	農村の高齢化、農家人口の減少等の課題に対する技術として、ロボット技術やICTを活用した超省力生産技術が注目されている。これらの技術の現状と今後の普及のための課題等に対する理解を深めることを目標とする。
------	--

精密農業・自動化コース3

日時	令和6年2月2日（金曜日）午前9時35分から午後3時30分
対象者	都道府県、市町村及び農業団体の職員、農業者（地域リーダー）等
内容	スマート農業の推進について （農林水産省生産局技術普及員（予定）） ICTを利用した今後の米作り「おいしいお米の差別化にむけて」 （平塚ライスセンター 代表 古谷光義氏） 農業車両の自動操舵システムの利用普及と技術動向 （株式会社 ニコン・トリンプル） 最新自動操舵システムを利用した農作業と基本操作 （株式会社 ニコン・トリンプル）
場所	オンライン（Webex）事前に接続テスト実施
最小実施人数	3名
注意事項	受講に当たり事前に課題（受講動機等）を提出
締め切り	令和6年1月25日（木曜日）
申込方法	【期限切れのため省略】

精密農業・自動化コース4（対面）

日時	令和6年3月8日（金曜日）午前9時35分から午後3時55分
対象者	都道府県、市町村及び農業団体の職員、農業者（地域リーダー）等
内容	スマート農業の推進について （農林水産省生産局技術普及員（予定）） ICTを利用した今後の米作り「おいしいお米の差別化にむけて」 （平塚ライスセンター 代表 古谷光義氏） 農業車両の自動操舵システムの利用普及と技術動向 （株式会社 ニコン・トリンプル） 最新自動操舵システムを利用した農作業と基本操作 （株式会社 ニコン・トリンプル）
場所	農林水産研修所つくば館水戸ほ場玄関（茨城県水戸市鯉淵町5930-1）
最小実施人数	3名
定員	10名
締め切り	令和6年2月23日（金曜日）
申込方法	【期限切れのため省略】